

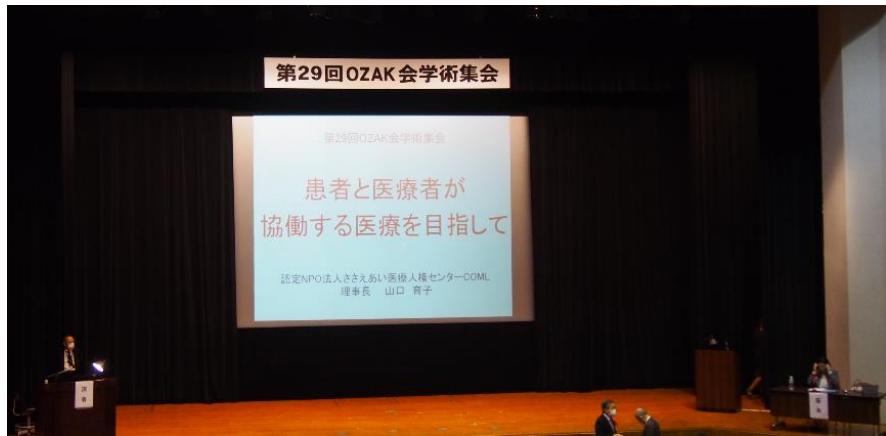
# 第29回OZAK会学術集会

第29回OZAK会学術集会が、2023年10月15日、東都大学幕張キャンパスにて開催されました。OZAK会は関連施設の医師、看護師、薬剤師等、さまざまな職種のスタッフが集まり、主に日頃の臨床をテーマにした研究を発表する会です。今年は東和病院の中村 耕三院長が実行委員長をされ、「明日の地域医療に向かって」というテーマのもと、2題の基調講演、4題のシンポジウム、55題の一般演題、1題の教育演題、1題のランチョンセミナーが開催されました。

清心苑からも2階上野職員が中心となり、「早期の段階での拘縮(筋緊張)予防の効果」について多職種と連携し、効果的な対策を実施と考察をし、その結果の報告を行いました。

コロナ禍で今回は4年ぶりの対面での開催でした。医療はそれぞれの分野における協力、チームワークが重要です。対面で様々な職種からの発表を聞き、交流することができ、多職種連携がより深くなり、今後より良い医療の提供に役立ったのではないかと思います。500名を超える方にご参加頂き、盛況のうちに閉会となりました。





# 第29回OZAK会学術集会

## 永年勤続表彰式

